

無人航空機
(ドローン)

仕様書

令和8年度事業

東近江行政組合

第1章 総則

1 目的

この仕様書は、東近江行政組合（以下「組合」という。）が令和8年度に購入し、災害時等で使用する無人航空機（ドローン）の仕様について必要な事項を定める。

2 発注数

無人航空機（ドローン）1台

3 納期等

- (1) 納期 令和8年9月30日（水）
- (2) 納入場所 滋賀県東近江市東今崎町5番33号
東近江行政組合消防本部警防課

4 検査

受注者は、納入時に次の項目について検査を受けること。

- ・数量
- ・外観目視検査
- ・作動確認

5 保証

- (1) 保証期間は納入から1年とし、メーカーが定める保証期間が1年以上の場合はその期間とする。
- (2) 製作等に起因する故障等の不具合が生じた場合は、使用期間中にわたり保証すること。
- (3) 納入後、機器に不具合が発生した場合には迅速に対応すること。

6 その他

- (1) 納入する資機材は新規格製品（新品）であること。
- (2) 納入時の機体は、初期設定が完了し、直ちに使用できる状態であること。
- (3) 納入にかかる、初期設定費、登録料、調整、運搬等の費用は、契約額に含むものとする。また、梱包材等の納入時に発生するゴミ類は、受注者が持ち帰り適正に処理すること。
- (4) 仕様書の内容に疑義が生じた場合は、組合と協議しその指示に従うこと。また、記載なき事項で軽微な業務については、組合の指示に従い、契約額の範囲内で業務を遂行すること。
- (5) 納入後は、迅速な修理やメンテナンスが可能な体制を構築すること。
- (6) 納入後にドローン一式の取扱いについて、無人航空機操縦者技能証明（一等無人航空機操縦士）有資格者が、組合の操縦者15名に対して1日以上の上操作方の指導を行うこと。これに係る経費は契約額に含むものとする。日時、場所等にあっては、契約後に指示する。

第2章 規格及び仕様

1 品目

DJI Matrice 4TD 1台

2 構成品

番号	名称	個数
①	DJI Matrice 4TD (初期調整済み機体、リモート ID 機能付き)	1
②	DJI RC Plus 2 Enterprise	1
③	DJI 低ノイズ抗着氷プロペラ (1組)	3
④	DJI 240W Power Adapter	1
⑤	DJI 240W Charging Hub	1
⑥	DJI USB-C to USB-A ケーブル	1
⑦	DJI USB-C ケーブル	1
⑧	DJI プロペラ装着用ねじ M2.5ねじ	8
⑨	DJI プロペラ装着用ねじ M1.6ねじ	4
⑩	DJI プロペラ装着用ねじ Φ6.6 ワッシャー	8
⑪	DJI ねじ止め用ドライバー	1
⑫	DJI Matrice 4D シリーズ バッテリー	4
⑬	DJI AL1 スポットライト	1
⑭	DJI AS1 スピーカー	1
⑮	DJI Matrice 4D Series Low-Noise Anti-Ice Propellers (1組)	1
⑯	DJI RC Plus 2 ストラップ&ウエストサポート キット	1
⑰	DJI Matrice 4D シリーズキャリーケース (DJI Matrice 4D シリーズ キャリケースストラップ付)	1
⑱	MicroSD カード (128GB、U3/V3 以上、IPX5 相当)	1

※①から⑯までを⑰のキャリングケースに収まるようにすること。

3 仕様

(1) 機体

ア	アーム展開時 (プロペラは除く)	377.7×416.2×212.5mm (長さ×幅×高さ)
イ	離陸重量 (プロペラ装着時)	1,850 g
ウ	最大水平飛行速度	前方飛行15m/s 後方飛行12m/s 側方飛行10m/s
エ	最大風圧抵抗	12m/s
オ	最大飛行時間	最大飛行時間54分以上
カ	動作環境温度	-20℃～50℃
キ	防水性	保護等級IP55

(2) 送信機

ア 画面サイズ	7.02インチ
イ 画面解像度	1,920×1,200ピクセル
ウ 動作時間	内蔵バッテリー：3時間以上 外部バッテリー：3時間以上
エ 動作環境温度	-20℃～50℃

(3) カメラ

ア 広角カメラ	焦点距離24mm
イ 望遠カメラ	焦点距離70～168mm
ウ 赤外線サーマルカメラ	焦点距離53mm 640×512ピクセル

(4) バッテリー

ア 動作環境温度	-20℃～50℃
イ 自己発熱機能	温度が10℃未満の場合、自己発熱機能が自動的に有効になること。

(5) 機能

- ア 飛行機やヘリコプターからのADS-B信号（航空機が絶えず、現在地と高度を知らせるシステム）を受信して、航空機の接近を操縦者に警告する機能を有すること。
- イ 通信が切断された場合、自動で離陸地点まで帰還するフェールセーフRTH機能を有すること。
- ウ バッテリー容量が低下した時、自動で離陸地点まで帰還するローバッテリーRTH機能を有すること。
- エ 自動帰還中、障害物回避機能を有すること。
- オ 地面が着陸に適していない時、空中に静止して、操縦者が確認するのを待つ着陸保護機能を有すること。
- カ 全方向障害物検知システムを有すること。

(6) その他

購入するドローンは、日本国内で使用することができるもので、法律に基づく検査・認証を受けたものであること。

4 文字入れ

原則全ての物品に「東近江消防」と標示をすること。標示する物品および標示の大きさ、標示箇所等については当組合と協議すること。文字は長期の使用に耐えるものとし、通常使用において剥がれや毀損がないこと。